

## 2012年度入学試験問題

# 日本史 B

(試験時間 13:15~14:15 60分)

1. この問題は、入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。なお、解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。また、折りまげたり、汚したりしないでください。記述解答用紙の下敷きにマーク解答用紙を使用することは絶対にさけてください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
6. マーク解答用紙の受験番号および受験番号のマーク記入は、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。

I つぎの(1)~(2)の文章について、それぞれの設問に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記入し、マークすべきところはもっとも適切な記述、年、配列、人名または組合せを選んで、その記号をマークしなさい。(26点)

(1) 645年、乙巳の変で蘇我入鹿らは滅び、中大兄皇子を中心とした政権が樹立された。翌年には改新の詔によって施策が示され、地方行政区画である( A )も設置された。その後、8世紀はじめにかけて律令制度が確立し奈良時代を迎えたが、奈良時代には早くも律令制度は動揺しはじめ、平安時代の10世紀頃からは地方制度<sup>(1)</sup>の中心であった国司の職務内容や官職任命のあり方なども変化した。また、桓武天皇や嵯峨天皇の頃には律令制度の再建に力が注がれたが、冷泉天皇以後は藤原氏が摂政や関白となって政務を担う摂関政治が展開され、摂関政治の時代を中心に国風文化<sup>(2)</sup>も生まれた。しかし、11世紀に藤原氏を外祖父としない後三条天皇<sup>(3)</sup>が登場すると、延久の荘園整理令<sup>(4)</sup>が出されるなど、政治のあり方が改められるようになった。さらに、後三条天皇の後継者であった白河天皇が上皇となり、院政をはじめて政治の実権を握るようになり、鳥羽上皇<sup>(5)</sup>の時代には院に寄進される荘園も増えていった。

問1 空欄Aの語句については論争もあったが、藤原京から出土した木簡などによってその名称が確認された。入れるべき語句を記しなさい。

問2 下線部(1)に関するつぎの文の中から、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 国司は一定額の税納入を請け負い、国内統治を一任された。
- イ. 尾張守藤原陳忠は郡司百姓等から非法を訴えられ解任された。
- ウ. 朝廷の儀式などを私財で請け負い、代償として官職に任命されることを成功という。
- エ. 任地に赴任した最上席の国司を受領という。
- オ. 国司の職務を代行するため国衙に派遣された者を目代もしくは庁の目代という。

問3 下線部(2)の形成と展開に関するつぎの文の中から、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 10世紀には、藤原時平の弟忠平が摂政・関白に就任した。
- イ. 醍醐天皇、村上天皇の親政の時代をのちに理想化して「延喜・天暦の治」とよんだ。
- ウ. 安和の変で、醍醐天皇の皇子の源高明は大宰権帥に左遷された。
- エ. 藤原道長は甥の伊尹と政治上の地位をめぐり対立した。
- オ. 藤原頼通は摂政・関白に就任し、宇治に平等院鳳凰堂を建立した。

問4 下線部(3)の時代の作品である「土佐日記」の著者の姓名を記しなさい。

問5 下線部(4)が出された年をつぎの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 1045年      イ. 1055年      ウ. 1069年
- エ. 1075年      オ. 1078年

問6 下線部(5)は八条院に荘園群を与えた。この八条院に与えられた荘園群はその後荘園数が増え、後嵯峨上皇没後に分裂した一方の皇統の経済基盤になったが、その皇統を何というか、名称を記しなさい。

(2) 鎌倉幕府は最初の武家政権として成立し、機関や役職<sup>(6)</sup>も設けられ、次第に整備・拡充された。源頼朝<sup>(7)</sup>没後には有力御家人の争いや源氏将軍が殺される事件も起こり、1221年の承久の乱において幕府は存亡の危機を迎えたが、御家人<sup>(8)</sup>たちを京都に上らせて後鳥羽上皇側を破り、後鳥羽、( B ), 土御門の三上皇を配流し、仲恭天皇を廃した。このため、幕府の力は強まり、北条氏中心の執権政治が行われるようになった。しかし、13世紀後半の蒙古襲来<sup>(9)</sup>を契機に御家人の負担が増え、これに所領相続の困難と得宗専制政治への不満などが重なり、幕府の政治は次第に動揺するようになった。

一方この鎌倉時代には、写実的で力強い彫刻<sup>(10)</sup>がつくられるなど文化にも新しい動きが見られ、説話集、随筆、歴史<sup>(11)</sup>などに関する作品も記された。

問7 下線部(6)に該当する五つの機関や役職が年代順に正しく配列されたものを、ア～オから一つ選んで、その記号をマークしなさい。

- ア. 公文所—侍所—六波羅探題—奥州総奉行—鎮西探題
- イ. 侍所—公文所—六波羅探題—奥州総奉行—鎮西探題
- ウ. 公文所—侍所—奥州総奉行—六波羅探題—鎮西探題
- エ. 侍所—公文所—奥州総奉行—鎮西探題—六波羅探題
- オ. 侍所—公文所—奥州総奉行—六波羅探題—鎮西探題

問8 下線部(7)の妻の実父であった人物の姓名を記しなさい。

問9 空欄Bに入れるべき上皇名を記しなさい。

問10 下線部(8)に関するつぎの文の中から、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 御家人の所領相続は分割相続を原則としたが、鎌倉末期には単独相続が行われるようになった。
- イ. 御家人は宗家の長である惣領を中心に一族集団を形成した。
- ウ. 御家人は誉れや恥の観念など儒教的な君臣関係を重視した。
- エ. 御家人は弓と馬を使った流鏑馬や笠懸などの戦闘訓練を行った。
- オ. 御家人は堀・土塁や塀などをめぐらす館に住み、直営地を設けていた。

問11 下線部(9)は二度あったが、1281年の襲来を何というか記しなさい。

問12 下線部(10)の制作者に該当しない鎌倉時代以外の人物を、つぎの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 運慶      イ. 快慶      ウ. 康弁      エ. 定朝      オ. 康勝

問13 下線部(11)に関する著者と著書の正しい組合せを、つぎの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. 無住『沙石集』

イ. 虎関師錬『吾妻鏡』

ウ. 鳴長明『愚管抄』

エ. 橘成季『宇治拾遺物語』

オ. 兼好法師『方丈記』

II つぎの文章について、それぞれの設問に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記入し、マークすべきところはもっとも適切な記述または人名を選んで、その記号をマークしなさい。(14点)

17世紀はじめに成立した江戸幕府は、三代将軍徳川（ A ）の頃までに支配制度を確立させた。将軍や大名などは、村々の百姓や都市の町人を支配したが、支配の中心は税を徴収する主な対象であった<sup>(1)</sup>百姓であり、百姓は各種の税を領主に納めた。また、三代将軍の頃の文化は桃山文化を継承しており、現在残されている建築物や絵画<sup>(2)</sup><sup>(3)</sup>にはその影響が見られる。

幕府成立から百年を経過した18世紀に入ると改革政治が行われるようになり、その最初のものが八代将軍徳川吉宗による享保の改革であり、幕府財政の再建をめざした。<sup>(4)</sup>その後、18世紀中頃からは経済の発展とともに社会も変化し、都市では家屋を借りた借家、棟割長屋の部屋を借りた店借や、住込みなどで仕事に従事する商家（ B ）といわれた居住者が増加し、村々では質地小作が増えて行った。そして19世紀を迎えると、幕府は国内外の急激な変化に対応するため天保の改革を行ったが、改革は挫折した。一方、19世紀には人材を登用して藩政改革も行われ、長州藩では財政を改善させるため他国廻船の商品を保管したり、資金貸付を行って利益を上げる（ C ）という組織が設けられ、その収入は同藩を支える重要な基盤となった。

問1 空欄Aに入れるべき名前を記しなさい。

問2 下線部(1)に関するつぎの文の中から誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 百姓代は村方三役の一つで、村運営の一翼を担った。
- イ. 本百姓は検地帳に登録された田畑や屋敷地を持っていた。
- ウ. 村運営のための費用を村入用といい、村の百姓が共同して負担した。
- エ. 農業生産などのため、百姓が採草などを行った村共用の山野地を入会地という。
- オ. 五人組は村の神社の祭礼を行うために編成された組織であった。

問3 下線部(2)を代表する桂離宮の建築様式を記しなさい。

問4 下線部(3)の作品の一つが、京都府建仁寺所蔵の「風神雷神図屏風」である。

この作品の作者名をつぎの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 狩野探幽      イ. 狩野山楽      ウ. 久隅守景  
エ. 土佐光起      オ. 俵屋宗達

問5 下線部(4)の基盤であった幕府直轄領の石高と年貢収納高が、享保の改革が行われた時期を通じてどのような傾向を示したか、つぎの文から正しいものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 石高、年貢収納高ともに増加傾向であった。  
イ. 石高は増加傾向であったが、年貢収納高は減少傾向であった。  
ウ. 石高、年貢収納高ともに減少傾向であった。  
エ. 石高は減少傾向であったが、年貢収納高は増加傾向であった。  
オ. 石高、年貢収納高ともに増減のない、横ばいの状況であった。

問6 空欄Bに入れるべき語句を記しなさい。

問7 空欄Cに入れるべき語句を記しなさい。

III つぎの史料を読んで、以下の各設問に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記入し、マークすべきところはもっとも適切な語句または記述を選んでその記号をマークしなさい。なお史料の表記は読み易いように一部変更しています。(30点)

1. 米国の『ニューヨーク・クーリエ』に載った新聞記事を、英国のタイムズ紙が転載したもの(1852年3月26日号)

「遠征目的は、完全に平和的な性格のものであり、しかもその一方では、正義の実行を尊重させるのに十分で、正当な要求には断固従わせるだけの力を持っているのだ。(中略)われわれは世界の海岸線の一部を占有している国には、他の諸国との通商をいっさい拒否するような権利は絶対にないと考える。そういう振舞が通商や人類の福祉を妨げない限り、文明国は寛容な態度をとるかもしれない。だが、このような諸国の野蛮人たちに対して、一般的な国際法に従うことや、一定の交流を行うことを強制するのは、文明国、キリスト教国の権利だ、というのが、われわれの主張である。(中略)

賢明な保護制度のもと、われわれが日本に綿製品や鉄などを多量に送り、日本からその見返りに、金、銀や染料の取れる木材を受け取る日が間近に迫っていること、同時にこの地上で最も人口の多い王国の一つが、世界の通商に対して、現在のよう  
な野蛮な姿勢をとる代わりに、その数多い港を、安全で快適な避難所とする日が間近に迫っていることを、われわれは希望し、また確信している。」

(出典)『日本史史料』4、岩波書店

この遠征計画にもとづいて1853年にアメリカ東インド艦隊司令長官  が軍艦四隻をひきいて( 1 )に来航した。アメリカの目的は、メキシコからカリフォルニアを奪って以来、急速に活発化しつつあった  との貿易のための貿易船の中継拠点確保と同時に  の寄港地確保にもあった。1854年に日米和親条約が締結された後、下田駐在の初代総領事として( 2 )が来日した。



問1 下線部の「現在のような野蛮な姿勢」の根拠となりうる事件として時期的に該当しないもの（1852年よりも後の事件）をつぎの中から選び、その記号をマークしなさい。

- ア. ラクスマンの来航
- イ. グローウニン事件
- ウ. レザノフの来航
- エ. フェートン号事件
- オ. モリソン号事件
- カ. プチャーチンの来航

問2  の人名を記しなさい。

問3 ( 1 ) に該当する地名をつぎの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 長崎
- イ. 下田
- ウ. 浦賀
- エ. 横浜
- オ. 兵庫

問4  に入れるのに最も適切な国名を漢字1字で記しなさい。

問5  に入れるのに最も適切な語句を漢字3字で記しなさい。

問6 ( 2 ) に該当する人名をつぎの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. ハリス
- イ. フィルモア
- ウ. ビッドル
- エ. グラバー
- オ. シーボルト

2. 『万朝報』の論説 (1903年6月30日号)

余ハ日露非開戦論者であるばかりでない、戦争絶対的廃止論者である。戦争ハ人を殺すことである。そうして人を殺すことハ大罪悪である。そうして大罪悪を犯して個人も国家も永久に利益を収め得やう筈ハない。世にハ戦争の利益を説く者がある。然<sup>しか</sup>り、余も一時ハ斯<sup>か</sup>かる愚<sup>おろそ</sup>を唱へた者である。然しながら今に至<sup>いた</sup>りて、その愚<sup>おろそ</sup>の極<sup>きわみ</sup>なりしを表白する。戦争の利益ハその害毒<sup>あがな</sup>を贖<sup>あがな</sup>うふに足りない、戦争の利益ハ強盗の利益である。……近くハ其<sup>その</sup>実例を一八九四—五年の  D  戦争に於いて見ることが出来る。二億の富と一万の生命を消費して日本国が此戦争より得しものハ何である乎。……その目的たりし朝鮮の独立ハこれがために強められずしてかえって弱められ、支那分割の端緒ハ開かれ、日本国民の負担ハ非常に増加され、その道徳ハ非常に墮落し、東洋全体を危殆<sup>きんたい</sup>の地位にまで持ち来<sup>こ</sup>ったてハないか。……勿論サーベルが政權を握る今日の日本に於<sup>お</sup>いて余の戦争廃止論が直に行はれやうとハ余といえども望まない。然しながら戦争廃止論ハ今や文明国の識者の輿論<sup>よろん</sup>となりつつある。

(出典)『日本史史料集』山川出版社

問7  D  に該当する語句を漢字2字で記しなさい。

問8  D  戦争を終結するために1895年に条約が締結された。その条約の名前を漢字4文字で記しなさい。

問9 その条約で日本に割譲され、後に三国干渉により清国に返還した地域の名前をつぎの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 山東半島
- イ. 遼東半島
- ウ. 台湾
- エ. 青島
- オ. 九竜半島

問10 この史料はキリスト教人道主義の立場に立つ、ある知識人が『万朝報』の1903年6月30日号に寄稿したものである。教育勅語への礼拝をこぼみ、第一高等中学校教師の職を追われたこと（不敬事件）でも知られる。その人物の姓名を漢字4文字で記しなさい。

3. 『北京デーリー・ニュース』の記事（1919年4月9日号）

四月五日東京発電報に日く、近時鮮人は自衛策として棍棒鎌斧等を所持歩行し、或は電線を切断し或は放火を敢行する等益々<sup>ますます</sup>險悪なる状態を呈するに至れりと。日本人は如斯<sup>かくのごとき</sup>悪化を以て（3）に根拠地を有せる過激思想の宣伝に起因せりと為すも、吾人の観る処にてはその原因むしろ日本それ自身の脚下に伏在せるものと信ず。彼等鮮人は其の要望する所を広く世界に知らせしむべく採りたる手段の穩健なるにも拘はらず、日本官憲は之に一月に互<sup>わた</sup>る過度の圧迫を加へたるは甚だ拙劣なる手段と言ふべく、恰も単に蓋を抑ふるのみにて蒸気の噴出を防禦し得べしと信ずるが如し。

三月二十七日京城通信に日く「（4）は益々<sup>ますます</sup>嚴酷なる処置に出つる方針を採るに決定せるものの如し」と。而して其後の通信に官憲は愈々此の方針に出て三月二十八日京城に於て千人以上の鮮人殺害せられ、巡査は閉戸せる鮮商に開店を強制しつつあり。其後三日間に互<sup>わた</sup>り各地方に百回以上の騷擾起れり。其の詳細は略す。

京城に於けるセブランス病院は騷擾に依る負傷者にて充滿し、此の事實は益々<sup>ますます</sup>鮮人の反感を醸成せしめたり。

此の事件の初期には僅かに三百人乃至六百人の群集なりしも、今や二千乃至三千となり、既に警察権の力を恐れざるに至たれり。日本人は如斯<sup>かくのごとき</sup>手段を以て鮮人を懷柔せむとするの大過失なるを自覚するは果して何時ならむか。

（出典）『日本史史料』4，岩波書店

問11 この記事は第一次世界大戦後の民族自決の国際世論の高まりを受け、朝鮮で起こった  独立運動が平和的・非暴力的性格を基調としていたことについて語っている。 に該当する語句を記しなさい。

問12 文中（ 3 ）に入れるべき最も最適な語句をつぎの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 上海
- イ. 京城
- ウ. 北京
- エ. 重慶
- オ. 西安

問13 （ 4 ）に入れるべき最も適切な語句をつぎの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 関東都督府
- イ. 統監府
- ウ. 伊藤博文
- エ. 総督府
- オ. 西園寺内閣

問14 朝鮮での、この独立運動に呼応し、中国では北京での学生デモにはじまる五・四運動が起こった。山東省での權益が日本に与えられたことに反発した抗議運動である。第一次世界大戦以前、山東省でこの權益を保有していた国の国名を記しなさい。

#### 4. 花谷正「満州事変はこうして計画された」(1956年)

我々は最初鉄道爆破を九月二十八日に行う予定であつた。爆音を合図に、奉天駐屯軍兵舎（歩兵第二十九連隊）内に据え付けた二十八<sup>サンチ</sup> 糶 要塞砲が北大營の支那軍兵舎を砲撃する。同時に在奉天部隊が夜襲をかけてこれを占領するというのである。ところでこの要塞砲は元々ここにあつたものではない。この年の春永田軍事課長が満州視察に来た時我々は、「在満関東軍は総兵力一万にすぎないのに学良軍は素質良好とは云えないが約二十二万の兵力をようし、その上フランスから輸入したものを主として、三十機の飛行機さえ持っている。こちらは飛行機は一機もなく奉天に

重砲一門さえない。これではいざという時に困るではないか」と云つて旅順要塞から分解運搬して据え付けたものであつた。重砲がすえ付けられるというと神経を尖らせるので、井戸掘りをやつているという名目にして周囲を囲い、外からは何があるか分からないようにした。それでも大砲のあることは薄々知れたと見えて領事館などでは探りを入れていた。二十八センチの巨砲と云つても性能はわるく据え付けても良くない上に操作する砲兵が居ない。それでも北大營からの直距離を計つて始めから照準を合わせておいた。これなら眼をつぶつていても命中する。問題は威嚇にあつて実際効果は大して期待してはいなかつたのである。

この重砲の据え付けは九月十日過ぎには完了したが、尚臨時の砲兵に操作を教えたり弾薬を集積したりするのに手間がかかる。そして高粱が刈取られた後が作戦に好適である（高粱が繁茂していると、匪賊がかくれても発見しがたい）という見地から九月二十八日が選定されたのであつた。

（出典）『日本史史料』5，岩波書店

問15 1931年9月18日の夜半、奉天郊外のある地点で、関東軍は南満州鉄道の線路を爆破し、これを中国軍の仕業として軍事行動を開始した。こうして満州事変が始まった。その地点の名として適切な語句をつぎの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 旅順
- イ. 済南
- ウ. 柳条湖
- エ. 盧溝橋
- オ. ハルビン

IV 下記の文章 (A~H) 中の空欄 (a~h) に入れるのもっとも適切な語句を考え、正確な漢字で、記入しなさい。人名は姓名を記しなさい。また、設問 (①~⑦) については、もっとも適切なものをそれぞれ一つ選び、その記号をマークしなさい。

(30点)

- A. 1933年、リットン報告書の採択に抗議して、日本の主席全権 ( a ) [人名] は、国際連盟総会から退場した。ついで、日本は連盟より脱退すると通告した。これにより日本は国際的孤立の道を歩むことになった。
- B. 美濃部達吉が唱える大日本帝国憲法についての学説は、国家は法人であり、 ( b ) はその最高機関であるとするもので、事実上正統の学説となっていた。しかし、1935年に起こった国体明徴運動により美濃部の主著は発禁となり、その説は排除されることとなった。
- C. 1936年、陸軍の皇道派青年将校たちは約1400名の兵力を動かし、首相官邸や警視庁などを襲撃した。この時、襲撃された ( c ) [人名] 蔵相や、斎藤実内大臣、渡辺錠太郎教育総監は殺害された。
- D. 1941年7月、御前会議で「情勢の推移に伴ふ帝国国策要綱」が決定された。これにより、対英米戦を覚悟して南方に進出することと、情勢が優位に推移した場合対ソ戦を開始することが決定されたことになる。これを受けて、 ( d ) という名目で対ソ戦のための兵力の大動員がひそかに行われたが、対ソ戦の計画は8月に中止された。
- E. 1945年9月に公表された「降伏後における米国の初期の対日方針」には、日本の ( X ) と、信教・集会・言論・出版の自由をはじめとする日本国民の基本的人権の保障などを内容とする民主化が指示されていた。これを受けて、マッカーサーは、婦人参政権の付与、 ( e ) の結成の奨励、教育制度の自由主義化、秘密警察などの廃止、経済機構の民主化という五大改革指令を発した。

F. 1947年、教育基本法が制定された。その第1条には、「教育は（ f ）の完成をめざし、平和的な国家および社会の形成者として、正義と真理を愛し、個人の価値をたっぴ、勤労と責任を重んじ、自主的精神にみちた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない」と記されていた。

G. 1949年、国鉄は大幅な人員整理を強行しようとした。同年夏には、国鉄総裁が怪死した下山事件、駅構内で無人電車が暴走した三鷹事件、東北本線で列車が脱線・転覆した（ g ）事件が発生した。これらの事件の影響もあり、国鉄の人員整理は進んでいった。

H. 1951年のサンフランシスコ平和条約締結に際しては、アメリカの方針を支持する国だけと講和するのはやむをえないとする主張と、ソ連・中華人民共和国をふくめた戦争当事国全体と講和を結ぶべきであるという主張との間で、激しい論争が行われた。このうち、後者の主張を（ h ）論という。

〔設問〕

①Aについて、国際連盟脱退通告が行われたのは、どの内閣の時か。

- ア. 犬養毅内閣
- イ. 斎藤実内閣
- ウ. 岡田啓介内閣
- エ. 広田弘毅内閣
- オ. 林銑十郎内閣

②Bについて、当時、美濃部の憲法学説を帝国議会で攻撃した貴族院議員はだれか。

- ア. 滝川幸辰
- イ. 真崎甚三郎
- ウ. 斎藤隆夫
- エ. 鳩山一郎
- オ. 菊池武夫

③Cに関連する説明としてもっとも適切な文はどれか。

- ア. この事件で襲撃された岡田啓介首相も殺害された。
- イ. この事件により軍部の発言権が増大し、帝国議会でも軍部を批判する議論は一切できなくなった。
- ウ. この事件の後で、軍部大臣現役武官制が復活した。
- エ. この事件の直前に行われた総選挙と1937年の総選挙では、社会大衆党は得票数を大幅に減らし、議員数も減少した。
- オ. この事件の指導者、安藤輝三大尉は軍法会議により死刑の判決を受けたが、後に減刑された。

④Dの御前会議決定に関する説明としてもっとも適切な文はどれか。

- ア. この決定に基づき、日本は北部仏印に進駐した。
- イ. この決定に基づき、日独伊三国同盟締結交渉が進められた。
- ウ. この決定に基づき、日本はオランダ領東インドに侵入した。
- エ. この決定に基づき、日本は南部仏印に進駐した。
- オ. この決定に基づき、日米交渉は中止された。

⑤Eの空欄Xに入れるのもっとも適切な語句はどれか。

- ア. 君主制の廃止
- イ. 交戦権の否定と戦力の不保持
- ウ. 非軍事化
- エ. 全土基地化
- オ. 懲罰的賠償



⑥Fに関する説明として間違っている文はどれか。

ア. この法律は、第1次吉田内閣の時に公布された。

イ. この法律は、民主主義理念に基づく教育の原則を明示している。

ウ. この法律では、義務教育無償の原則がうたわれた。

エ. この法律では、学問の自由の尊重がうたわれた。

オ. この法律では、国と郷土を愛することがうたわれた。

⑦Hについて、サンフランシスコ講和会議とサンフランシスコ平和条約に関する説明としてもっとも適切な文はどれか。

ア. インドは講和会議に参加しなかった。

イ. 中華人民共和国は講和会議に招請されず、台湾の国民政府が会議に参加した。

ウ. ソ連は講和会議で提出した修正案が採択されなかったが、平和条約には調印した。

エ. この条約では、日本は千島列島と南樺太を放棄し、ソ連に引き渡すことが規定されている。

オ. この条約では、日本の再軍備を厳しく制限することが規定されている。